



おんむ

平成15年 (No.261) 恩納村 総務課 TEL(098)966-1200

平成14年度

市町村選挙 恩納村入選者作品

啓発ポスター



【佳作】金城侑美 (仲泊小学校4年)

【佳作】宮平 卓 (山田小学校6年)

【佳作】島袋咲子 (恩納小学校4年)

平成15年1月12日(日)は、恩納村長選挙の投票日です！！



村のひと (11月末日)

男	5,046人	(-1)
女	4,858人	(-7)
計	9,904人	(-8)
世帯数	3,628世帯	(-5)

2003年 年頭のあいさつ 「青と緑の躍動する村」

- ◆沖縄県新大学院大学の候補地に内定
- ◆琉歌大賞で外間さん仲間さんが大賞
- ◆むらの話題 村民と事業所が協力して美化活動



新しい農業者年金に加入しましょう

制度の特色

- 安定した年金の財政運営ができるしくみです。**
将来の年金受給者に必要な原資をあらかじめ自分で積み立て、運用実績により受給額が決まる確定拠出型年金であるため、安定した年金の財政運営ができます。運用利回りの状況等に応じて保険料が引き上げられることはありません。
- 農業に従事する方は広く加入できます。**
国民年金の第1号被保険者で年間60日以上農業に従事する60歳未満の方は誰でも加入できます。農地を持っていない農業者や家族従業者も加入できます。脱退も自由です。脱退してもそれまでに支払った保険料に対応した年金を受け取ることができます。
- 保険料は自由に選択できます。**
毎月の保険料は20,000円を基本とし、最高67,000円まで1,000円単位で選択できます。それぞれの経済的な状況や老後設計などに応じて保険料を自由に設定でき、かつ、いつでも見直すことができます。
- 80歳までの保証が付いた終身年金です。**
年金は終身受給できますが、仮に、加入者や受給者が80歳になる前に亡くなった場合は、死亡した月の翌月から80歳までに受け取るはずの農業者老齢年金を予定利率で割り戻した額を死亡一時金として遺族が受け取れます。
- 税制面でのメリットがあります。**
保険料は全額(年額最高80万4千円)社会保険料控除(所得控除)の対象となります。年金は公的年金等控除の対象となります。
- 意欲ある担い手に保険料助成があります。**
60歳までに農業者年金に20年以上加入することが見込まれ、かつ次のア～エのいずれかの条件を満たす方(必要経費等控除後の農業所得等が900万円以下)は、基本となる保険料(20,000円)のうち、国から保険料助成(政策支援)があります。同一経営内での夫婦や親子など複数の方も同時に政策支援が受けられます。なお、政策支援を受けている間は基本となる保険料20,000円を超えて保険料を増やすことはできません。

ア	イ	ウ	エ
認定農業者あるいは認定就農者で青色申告者	アの者と家族経営協定を締結し、経営に参画している配偶者、後継者	認定農業者又は青色申告者のいずれか一方を満たす者で3年以内に両方を満たすことを約束した者	35歳未満の後継者で35歳まで(25歳未満の者は10年以内)に認定農業者で青色申告者となることを約束した者
20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
助成分 5割 10,000円	助成分 5割 10,000円	助成分 3割 6,000円	助成分 3割 6,000円
自己負担分 10,000円	自己負担分 10,000円	自己負担分 14,000円	自己負担分 14,000円
35歳未満	35歳以上	35歳未満	35歳以上

新しい農業者年金制度は農業者の老後生活の安定と福祉の向上に加え、保険料助成を通じて担い手を確保するという目的をあわせ持つ政策年金で、平成14年1月1日からスタートしました。

ただ今加入受付中！！

加入申し込み・相談は農業委員会、JAへ
=恩納村農業委員会=
【電話】098-966-1204

外間さんと仲間さんが大賞受賞

「平和」をテーマに募集が行われた第十二回琉歌大賞（琉歌大賞実行委員会主催）で、一般の部では外間重子さん（仲泊）と児童生徒の部では仲間佐和子さん（喜瀬武原中二年）の村内の応募者が見事大賞に輝きました。

表彰式は、十一月二十四日、村博物館で開催され、主催者を代表して実行委員長の當山憲一村商工会長は、「同時多発テロや先の太平洋戦争のような悲惨な歴史や出来事を通して平和を願う琉歌が応募されまし

た。」とあいさつがあり、児童生徒の部から表彰が行われました。

今回は、児童生徒の部で二八八首、一般の部では、十四都道府県と国外二カ国から六八一首の合わせて一〇六九首が応募されました。

児童生徒の部では、大賞の仲間さんの他にも村内の中学校から七名が優秀賞を受賞し、一般の部では、大賞の外間さんの他に応募者最高齢の仲泊区の山城カマダさん（百歳）が琉歌普及伝承功労者で特別賞を受賞しました。



▲一般の部琉歌大賞の外間さん（左）児童生徒の部大賞の仲間さん（右）

村民が一般の部と児童生徒の部で大賞受賞

第十二回琉歌大賞受賞作品

一般の部

平和なて知ゆる 昔い言葉ぬ
肝にうみ染みち 命ど宝

外間 重子（恩納村 仲泊）

児童生徒の部

緑青々と 大地には花が
光あふれてる 平和な地球

仲間 佐和子（恩納村 喜瀬武原中）



▲當山実行委員長から大賞の外間さんへの表彰状の授与



▲表彰式には多くの受賞者と関係者が出席

『青と緑の躍動する村』を将来像に見据えて



年頭のあいさつ

恩納村長 大城 英喜

新春を迎え、村民の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げますとともに、日ごろ村政にいただいておりますご支援、ご協力に對しまして、心からお礼を申し上げます。

さて私も、村長就任四年目の年を迎え、これまでの間職員共々に村民の皆様方に支えられて村民の生活向上のため誠心誠意努力し、村行政を運営してまいりました。

昨年は、村民共有の財産を有効かつ安全に利用していくため、海浜管理について定めた海岸管理条例も六月に施行致しました。また、八月には恩納中男子ソフトボールが前大会の安富祖中に引き続き全国制覇を果たし、村民の活躍は私たちに郷土への誇りと自信を与えたことは記憶に新しいところです。

また、去った十一月二十三日に村で誘致活動を展開してまいりました沖縄新大学院大学の県内三箇所候補地の一つに本村が内定したことは大変嬉しく、なお一層誘致に向けた活動を展開してまいります。

開してまいります。

これまで「青と緑の豊かな活力ある村」づくりを将来像として取り組んでまいりましたが、昨年四月には、第四次総合計画がスタートし、これから十年間の村づくりは、二十一世紀を迎え目まぐるしく変わる社会情勢の中、少子化・高齢化の進展による福祉社会の充実や環境問題への取組、自然環境の維持保全、更には観光産業の更なる発展、財政確立のための新産業の創出などさまざまな問題の取り組みが必要とされており、第四次総合計画では、「青と緑の躍動する村」を将来像とし「住んでよく、働いてよい、訪れてよい村」づくりに向けて村民の声に耳を傾け諸施策を積極的に展開してまいります。

半年となる今年は、村民の皆様が村づくりのパートナーとして、施策の推進にあたりまして積極的な参加と協力をお願い申し上げます。村が更に躍進することを念願致しまして、年頭のあいさつと致します。

沖縄新大学院大学

恩納村が候補地の一つに内定しました!



▲村では、12月1日誘致推進室を設置し合わせて職員の辞令交付を行いました。

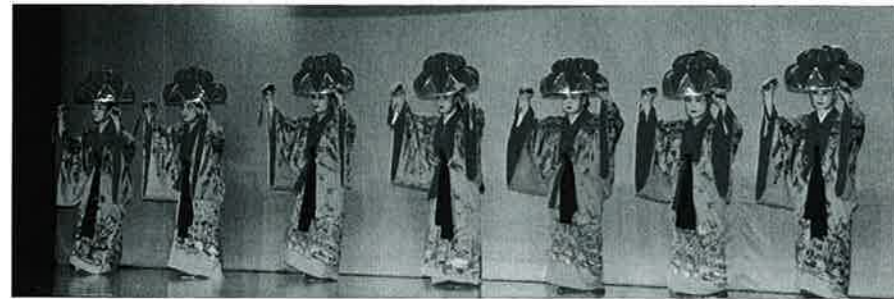
沖縄新大学院大学の候補地として県内二十六市町村が当初名乗りをあげておりましたが十一月二十三日、那覇市内で開催された第四次候補地に関する検討委員会の結果、三候補地に絞込み県知事から政府へ推薦を行い、来年一月にも一カ所に絞り込まれる予定です。

候補地として内定したのは、恩納村の谷茶、南恩納地区と糸満市の喜屋武地区、そして北中城村のアワセゴルフ場跡地の三カ所です。

村では、去った九月十日に村民六百名が参加して誘致に向けた総決起大会も開催し村民一丸となつて誘致活動を展開し、十一月二十三日の三候補地に恩納村が名乗りをあげたことは村民に大きな喜びと期待を与えました。

候補地の知らせを聞いた大城英喜村長は、村をあげての誘致の取り組みが認められたことを喜び、最終的に建設地が決定する来年一月まで村民と共に期待してまいります。と候補地決定を心から喜びました。

160名の婦人会員



▲踊いクワデーサ (恩納)



▲特別出演のモダンダンス



▲化粧川 他 (宇加地)



▲浜千鳥 (安富祖)



▲新川大魚節 (太田)



▲三板演奏 (南恩納)



▲国頭サバクイ (富着)



▲ウチナー (前兼久)



▲谷茶前 (谷茶)



▲パーランクー (山田)



▲秋の踊り (瀬良垣)



▲ロックンソーラン節 (塩屋)



▲しょんだう (仲泊)



▲十三夜 (名嘉真)

が舞台で芸能発表 第10回婦人の芸能のつどい



▲婦人会役員によるかぎやで風



▲芸能のつどい幕開けの古典音楽演奏

恩納村婦人会（平田悦子会長）では、婦人会員の演じる芸能を村民に発表する婦人の芸能のつどいを十一月二十五日、村コミュニティセンターで開催し、第十回目の開催となった今回は、村内十三字の婦人会と特別出演等十八演目に、百六十名が芸能を披露し、会場いっぱいを訪れた家族らが舞台を楽しみました。

演芸のつどいでは、はじめに古典音楽演奏で幕開けが行われた後主催者を代表して、村婦人会の平田会長は、「会活動を通して培った友情と連帯でこれからも地域活動に励んでいきます。」とあいさつが述べられ、琉球舞踊や日本舞踊などで会場を楽しませました。

各婦人会共に練習を重ねそれぞれ思考をこらした内容で、中にはプロ顔負けの方言で寸劇も演じられ、会場からは笑い声と大きな拍手が出演者に送られました。

また、仲泊老人レククラブとポリビアからの研修生のバネッサさんも日本語を指導している先生と一緒に日本舞踊を発表してくれました。



▲特別出演のバネッサさん (左) と宜志富さん (夫婦舟)



▲特別出演の仲泊老人会レククラブ (初春の踊り)

有権者の皆さん！！ 平成15年1月12日（日）は

恩納村長選挙の投票日です。

投票時間は、各投票所とも午前7時から午後8時まで。

不在者投票は、期間：平成15年1月7日（火）～1月11日（土）までの5日間
場所：恩納村役場2階会議室

恩納村選挙管理委員会から、有権者全員に入場券が郵送されますので入場券をお持ちになって各投票所にお越しください。

恩納村選挙管理委員会

◎農業委員会委員選挙人名簿調整について◎

—恩納村選挙管理委員会—

農業委員会等に関する法律第10条により恩納村農業委員会委員選挙人名簿を調整します。選挙権を有する者は、下記の事項に留意のうえ、選挙人名簿登載申請書を、平成15年1月10日までに各字自治会長等を介して恩納村農業委員会まで提出して下さい。

【選挙権】

- ①恩納村に住所を有する者で、権限に基づく10アール（302.5坪、1000㎡）以上の農地について耕作の業務を営む者
- ②①に該当する者の同居者の親族又はその配偶者で、年間概ね60日以上耕作に従事する者
- ③昭和58年4月1日以前に生まれた者

【申請期日】

平成15年1月1日現在の状況により記入し、1月10日までに申請する。

選挙管理委員会では、自治会に申請書の配布及び回収事務を委託しております。該当すると思われる方で申請書が届いてない場合は、区事務所、恩納村農業委員会若しくは恩納村選挙管理委員会で申請書を受け取り、記入後は自治会事務所の方へ、提出して下さい。

【名簿の縦覧期間】

平成15年2月23日から3月9日（名簿に対する異議申し出期間）

【名簿の確定】

平成15年3月31日

詳しいことについては、自治会、農業委員、農業委員会事務局へお問い合わせ下さい。

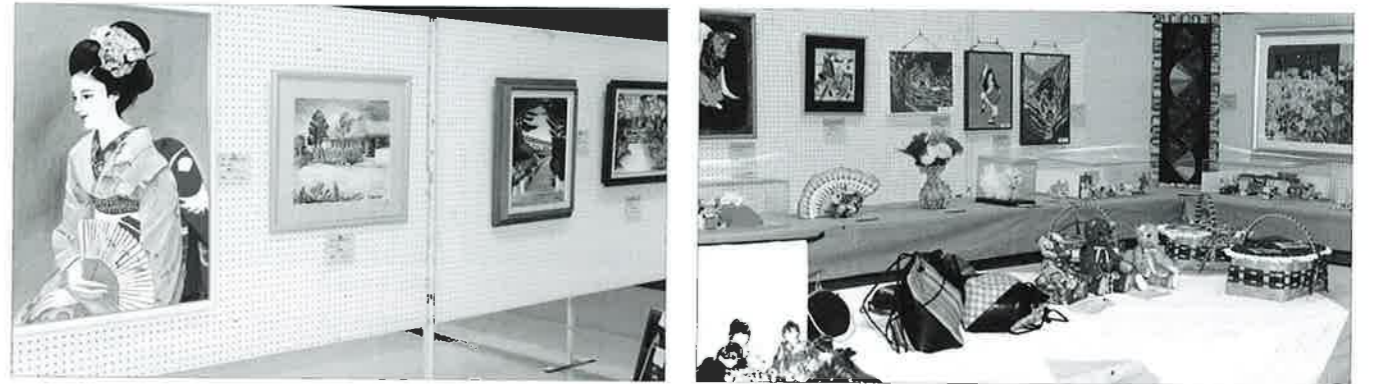
【連絡先】

恩納村農業委員会事務局（役場2階）電話番号 966-1204

村民の作品を一室に展示



▲11月29日に行われたオープニングのテープカット



会場内には村民の創作した多くの作品が展示されました。

村民の創作した作品を一室に展示し広く鑑賞の機会を提供することによって文化振興を図ろうと村教育委員会並びに村文化協会主催による第十一回村文化展が十一月二十九日から十二月一日までの三日間、村コミュニティセンターで開催されました。

文化展初日の二十九日に行われたオープニングセレモニーで主催者を代表して比嘉豊林文化協会長は、「皆さんに支えられて第十一回文化展を開催することができました。会員の活動を展示の場を借りて発表することができて大変嬉しい。」とあいさつがありました。

文化展には、書道・絵画・華道・陶芸・写真・盆栽・手工芸・彫刻木工の八つの部会と琉歌部会から琉歌も展示され、訪れた村民の目を楽せました。中庭では、村内で陶芸やガラス工芸等を行っている皆さんの作品を展示即売する手仕事市も開催されていました。

また、今回の文化展特別展示では、昨年他界された初代書道部長の又吉真照遺作展も同時開催され故人を偲びました。



▲会場ロビーには又吉氏の遺作が展示



▲会場前の中庭では手仕事市を開催



▲消防車と保育園児の綱引き



▲開会式には、村民や事業所の代表が参加

幼年消防クラブが防火を誓う 防火フェスティバル

恩納・金武・宜野座の一町二村で組織する金武地区消防衛生組合では、小さい時期から防火の意識を高めていくため保育園児で結成された幼年消防クラブを対象に防火フェスティバルが十一月十三日、金武町宮グラウンドで開催されました。村から安富祖・恩納・山田・ゆうなの四保育園から年長組の

元気な園児が参加し、金武地区消防の當山徳安消防長と火遊びはしませんと約束をした後、玉入れ競争や大型梯子車と園児との綱引きなどが行われました。会場には、消防車や救急車等の車輛も展示され、集まった子ども達は、交流をおして防火を皆で誓いながら楽しいひと時を過ごしました。



▲玉入れ競争等の交流を通して防火を誓う



▲地域住民が協力して作業が行われました

村民と事業所が協力して作業 国道・恩納モデル地区合同美化

恩納村を南北に縦断する国道五十八号線沿いを村民と事業所等が協力し美化清掃活動を行い、気持よく国道を通過させ観光立県に貢献することを目的に十一月三十日、村内で合同作業が実施されました。

恩納漁港前広場で開かれた開会式で大城村長は、「新大学院大学の候補地の一つに決まったこともこれまでの住民の皆様の花いっぱい運動も大きな要因になった。」とこれまでの協力に感謝しました。作業には、北部国道事務所から提供された花の種子を村の苗畑で育成したサルビア・コスモス等の花の苗約五万鉢の植え付けと、歩道の清掃が午前中いっぱい行われ、恩納村内の国道を通過する利用者を色とりどりの花々が楽しませてくれることでした。



▲平和な村づくりに努力しますと大城村長



▲講師の吉川氏による身近な薬草についての講演

千五百二十柱の御霊を追悼 第五十回戦没者慰霊祭

戦没者の追悼と恒久平和を願う第五十回戦没者慰霊祭が十一月十二日、村慰霊塔で遺族や関係者が出席し開催されました。慰霊祭では、はじめに出席者全員で千五百二十名戦没者追悼の黙祷が行われ、大城村長は、「平和で安心して暮らしている村づくりに今後とも努力することを誓います。」と式辞が述べられました。また、遺族会の

仲本克一会長は、「二度と悲惨な戦争が起こらないよう平和の尊さを若い世代に語り継いでいきたい。」とあいさつがありました。その後村内各団体の代表の献花と一般焼香が行われ、慰霊塔内の刻銘版に刻まれた親族の名前を確認する遺族もあり、あらためて平和の尊さを確認しました。

薬草の効きめについて研修 薬草についての講習会

沖縄の豊かな自然の中生育する、日頃から目にする身近な薬草について、その効能や正しい飲み方について、村住民課国民健康保険係では十一月十一日、村コミュニティセンターで講師に沖縄薬草友の会会長の吉川敏男氏を迎え開催されました。会場には、太田・恩納のミニデイサービスの参加者らが出席し吉川氏の講演に耳を傾け、咳

止め効果のあるオオバコを煎じたお茶や実際に薬品として利用されている沖縄の薬草の見本も見ながら研修が行われました。吉川氏は、「薬草は自然物、空腹時に決められた分量を飲んだ方が効果的です。」と講演し、質疑では、持ってきた薬草についての質問も会場からありまし



▲戦没者追悼と平和を願いました



▲会場にはよく見かける薬草も展示

扶養親族等申告書の提出をお忘れなく

老齢年金等（老齢または退職を支給事由とする年金）には、所得税がかかります（障害年金や遺族年金には税金がかかりません）。

所得税は受け取る年金から源泉徴収されますが、源泉徴収の対象となるのは、**年金額が178万円（65歳未満の方は108万円）以上の方のみ**です。

所得税には各種の所得控除がありますが、源泉徴収の際にこの控除を受けるには、あらかじめ『**公的年金等の受給者の扶養親族等申告書**』を、社会保険庁に提出しなければなりません。

この扶養親族等申告書の用紙（ハガキ）は、毎年11月中旬に社会保険業務センターから、対象となる年金受給者に送られてきます。用紙が届きましたら、必要事項を記入の上、社会保険業務センターに返送してください。提出期限は、毎年12月上旬の社会保険庁が指定する日となっています。

用紙が届かない場合や無くしてしまった場合などには、お近くの社会保険事務所または社会保険事務局にお問い合わせください。

扶養親族等申告書は、所得税の控除を受けるための大切な届書です。申告書が提出されないと、控除申告がないものとして扱われてしまいますので、忘れずに提出してください。

カーエアコンからのフロン類の回収及び処理費用の負担について

現在、私たち人類は、オゾン層破壊、地球温暖化といった地球規模の環境問題に直面しています。従来、政府は施策を講じているところですが、消費者の皆さんも一人一人の行動によって、地球環境を保護することができます。

家庭用エアコン・冷蔵庫、カーエアコンを廃棄する時の注意

家庭用エアコン・冷蔵庫

家庭用エアコン・冷蔵庫は、家電リサイクル法の対象製品です。廃棄するときには、家電小売店に取り外し・運搬を依頼してください。家電小売店からリサイクル工場へ運ばれ、そこで確実にフロン類（CFC、HCFC、HFC）が回収されます。



カーエアコン

カーエアコンは、フロン回収破壊法の対象製品です。2002年10月1日以降、自動車を廃棄するときまでにフロン類の回収・破壊費用を払い込んでいただきます。払込と同時にフロン券（仮称）が引き渡されますので、それを添付の上、廃棄自動車を都道府県知事又は政令指定都市の長より「第二種特定製品取引業者」の登録を受けた自動車販売店などの事業者へ引き渡してください。（注）フロン類回収業者により確実にフロン類が回収されます。

郵便局／コンビニ（予定）



コザ高等学校定時制特別募集

特別募集とは、中学校卒業後事情により高校へ進学できなかった方、またはやむを得ず高校中途退学した方に、高校教育を受けるための制度です。

【応募期間】

勤労者で平成15年3月31日現在で20才以上の者

【出願期間】

平成15年2月6日（木）午前9時から
午後5時まで
2月7日（金）午前9時から
午後4時まで

【入試期間】

平成15年3月11日（火）午後1時～午後3時
（作文・面接で選抜いたします）

＝問い合わせ＝

沖縄県立コザ高等学校定時制課程
電話 937-3563（午後2時以降）
担当：伊波

泊高校通信制課程「生徒募集」

働きながら高校で学びたいみなさん

沖縄県立泊高等学校通信制課程（泊通信）は、諸事情で高校進学・卒業を断念せざる得なかった皆様のためにある学校です。週1回のスクーリングに通い、レポート提出を行って高校の単位を修得していくのが通信制です。

現在、10代から70代までの生徒が皆一緒になってスクーリングを受け、ホームルーム活動を行い部活動に汗を流しています。運動会、修学旅行、ダンスパーティー、校内球技大会など学校行事はもちろんのこと、生活活動も活発です。

さあ、勇気とやる気を持って、泊高校の門をたたいて下さい。

今年度の募集要項を配布していますので、ご希望の方は本校までお問い合わせ下さい。

受付は下記の日程で行います。

出願期間：平成15年2月14日（金）～21日（金）
お問合せ：098-868-1237
（泊高校通信制課程）

入札参加受付のお知らせ

恩納村で発注する平成15・16年度の建設工事、測量及び建設コンサルタント、物品、その他の入札参加資格審査申請の受付を下記のとおり行います。

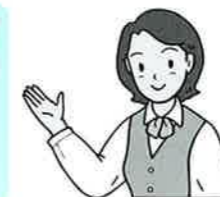
受付期間：平成15年2月3日～2月28日
（土・日・祝祭日は除く）
受付時間：午前9時～午前11時30分
午後1時～午後4時30分

受付場所：恩納村建設課

※書類様式については、沖縄県・国土交通省の様式による。A4ファイルに綴じ込んで提出すること。会社所在地が恩納村内又は代表者が村出身者の場合はピンク色のファイルとし、それ以外はピンク色を除き何色でもよい。

詳しいことについては、村建設課（管理係）までお問い合わせ下さい。

電話 098-966-1203



平成14年度 年末・年始の交通安全県民運動

平成14年12月21日（土）から
平成15年1月4日（土）までの15日間

■運動のスローガン

「飲みません 車ですから 飲ませません」

■運動の重点

1. 飲酒運転の撲滅
2. 高齢者の交通事故防止
3. 午後5時からのライト点灯の推進

■目的

年末・年始は、経済活動等が活発に展開されることで道路交通量の増加や忘年会、新年会等で飲酒の機会の増加により、飲酒の機会の増加などにより、飲酒がらみの交通事故や夕暮れ時（薄暮時）の交通事故のほか、高齢者の交通事故が懸念されるため、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

恩納村交通安全推進協議会